

CASBEE-建築(新築)2016年版
(仮称)福岡市西区橋本2丁目新築工事

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

スコアシート		実施設計段階							
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体	
Q 建築物の環境品質								3.0	
Q1 室内環境					0.40		-	3.3	
1 音環境				3.0	0.15	2.9	1.00	2.9	
1.1 室内騒音レベル		-		3.0	0.50	3.0	0.50		
1.2 遮音				3.0	0.50	2.9	0.50		
1 開口部遮音性能		-		3.0	1.00	3.0	0.30		
2 界壁遮音性能		-		-	-	2.0	0.30		
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		Lr-45		-	-	4.0	0.20		
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		-		-	-	3.0	0.20		
1.3 吸音		-		-	-	-	-		
2 温熱環境				2.6	0.35	3.3	1.00	3.2	
2.1 室温制御				2.2	0.50	3.7	0.50		
1 室温		-		3.0	0.63	3.0	0.63		
2 外皮性能		日本住宅性能表示基準:等級5		1.0	0.38	5.0	0.38		
3 ゾーン別制御性		-		-	-	-	-		
2.2 湿度制御		-		3.0	0.20	3.0	0.20		
2.3 空調方式		-		3.0	0.30	3.0	0.30		
3 光・視環境				2.7	0.25	3.3	1.00	3.2	
3.1 昼光利用				3.0	0.30	3.0	0.30		
1 昼光率		-		3.0	0.60	3.0	0.50		
2 方位別開口		-		-	-	3.0	0.30		
3 昼光利用設備		-		3.0	0.40	3.0	0.20		
3.2 グレア対策				2.0	0.30	4.0	0.30		
1 昼光制御		専有部:カーテンと庇(バルコニー)の2種類の組み合わせで制御		2.0	1.00	4.0	1.00		
3.3 照度		-		3.0	0.15	3.0	0.15		
3.4 照明制御		-		3.0	0.25	3.0	0.25		
4 空気質環境				3.6	0.25	3.6	1.00	3.6	
4.1 発生源対策				4.0	0.60	4.0	0.63		
1 化学汚染物質		F☆☆☆☆、VOCの放散量が少ない建材をほぼ全面的に採用		4.0	1.00	4.0	1.00		
4.2 換気				3.0	0.40	3.0	0.38		
1 換気量		-		3.0	0.50	3.0	0.33		
2 自然換気性能		-		-	-	3.0	0.33		
3 取り入れ外気への配慮		-		3.0	0.50	3.0	0.33		
4.3 運用管理				-	-	-	-		
1 CO ₂ の監視		-		-	-	-	-		
2 喫煙の制御		-		-	-	-	-		
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.1	
1 機能性				3.0	0.40	2.8	1.00	2.8	
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	3.0	0.60		
1 広さ・収納性		-		-	-	-	-		
2 高度情報通信設備対応		-		-	-	3.0	1.00		
3 バリアフリー計画		-		3.0	1.00	-	-		
1.2 心理性・快適性				3.0	0.30	2.5	0.40		
1 広さ感・景観		住居の天井高さ2.5m以上		-	-	4.0	0.50		
2 リフレッシュスペース		-		-	-	-	-		
3 内装計画		-		3.0	1.00	1.0	0.50		
1.3 維持管理				3.0	0.30	-	-		
1 維持管理に配慮した設計		-		3.0	0.50	-	-		
2 維持管理用機能の確保		-		3.0	0.50	-	-		
2 耐用性・信頼性				3.2	0.30	-	-	3.2	
2.1 耐震・免震・制震・制振				3.0	0.50	-	-		
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		-		3.0	0.80	-	-		
2 免震・制震・制振性能		-		3.0	0.20	-	-		
2.2 部品・部材の耐用年数				3.7	0.30	-	-		
1 躯体材料の耐用年数		品確法:劣化対策等級3		5.0	0.20	-	-		
2 外壁仕上材の補修必要間隔		-		2.0	0.20	-	-		
3 主要内装仕上材の更新必要間隔		LD:床フローリングt12,壁ビニールクロス(PBt12.5),天井ビニールクロス		4.0	0.10	-	-		
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		-		3.0	0.10	-	-		
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		・給水汚水雑排水管の主要用途3種についてB以上で、Eは不使用		5.0	0.20	-	-		
6 主要設備機器の更新必要間隔		-		3.0	0.20	-	-		
2.4 信頼性				3.0	0.20	-	-		
1 空調・換気設備		-		3.0	0.20	-	-		
2 給排水・衛生設備		-		3.0	0.20	-	-		
3 電気設備		-		3.0	0.20	-	-		
4 機械・配管支持方法		-		3.0	0.20	-	-		
5 通信・情報設備		-		3.0	0.20	-	-		

3	対応性・更新性		3.0	0.30	3.6	1.00	3.5
	3.1 空間のゆとり				4.2	0.50	
	1 階高のゆとり	階高:3.0m以上		-	5.0	0.60	
	2 空間の形状・自由さ	-		-	3.0	0.40	
	3.2 荷重のゆとり	-		-	3.0	0.50	
	3.3 設備の更新性		3.0	1.00		-	
	1 空調配管の更新性	-	3.0	0.20		-	
	2 給排水管の更新性	-	3.0	0.20		-	
	3 電気配線の更新性	-	3.0	0.10		-	
	4 通信配線の更新性	-	3.0	0.10		-	
	5 設備機器の更新性	-	3.0	0.20		-	
	6 バックアップスペースの確保	-	3.0	0.20		-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.5
1	生物環境の保全と創出	-	2.0	0.30		-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮	-	3.0	0.40		-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		2.5	0.30		-	2.5
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	-	2.0	0.50		-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	-	3.0	0.50		-	
LR	建築物の環境負荷低減性						3.7
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	4.4
1	建物外皮の熱負荷抑制	日本住宅性能表示基準:等級5	5.0	0.20		-	5.0
2	自然エネルギー利用	-	3.0	0.10		-	3.0
3	設備システムの高効率化	BEI=0.71	5.0	0.50		-	5.0
4	効率的運用		3.0	0.20		-	3.0
	集合住宅以外の評価						
	4.1 モニタリング	-		-		-	
	4.2 運用管理体制	-		-		-	
	集合住宅の評価		3.0	1.00		-	
	4.1 モニタリング	-	3.0	0.50		-	
	4.2 運用管理体制	-	3.0	0.50		-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	3.3
1	水資源保護		3.4	0.20		-	3.4
	1.1 節水	節水水栓に加え節水便器の採用	4.0	0.40		-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60		-	
	1 雨水利用システム導入の有無	-	3.0	1.00		-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無	-	-	-		-	
2	非再生性資源の使用量削減		3.4	0.60		-	3.4
	2.1 材料使用量の削減	-	3.0	0.10		-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用	-	3.0	0.20		-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20		-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材	-	3.0	0.10		-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	躯体+木軸+仕上材のディテールを採用、PS・天井内配管により設備との錯綜を回避	5.0	0.20		-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.3	0.20		-	3.3
	3.1 有害物質を含まない材料の使用	-	3.0	0.30		-	
	3.2 フロン・ハロンの回避		3.5	0.70		-	
	1 消火剤	-	-	-		-	
	2 発泡剤(断熱材等)	ODP=0.01未満かつGWP=50未満の断熱材を使用	4.0	0.50		-	
	3 冷媒	-	3.0	0.50		-	
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	3.3
1	地球温暖化への配慮	LCCO2/参照値以下	4.1	0.33		-	4.1
2	地域環境への配慮		2.9	0.33		-	2.9
	2.1 大気汚染防止	-	3.0	0.25		-	
	2.2 温熱環境悪化の改善	-	3.0	0.50		-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制		2.7	0.25		-	
	1 雨水排水負荷低減	-	3.0	0.25		-	
	2 污水处理負荷抑制	-	3.0	0.25		-	
	3 交通負荷抑制	-	3.0	0.25		-	
	4 廃棄物処理負荷抑制	-	2.0	0.25		-	
3	周辺環境への配慮		3.0	0.33		-	3.0
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40		-	
	1 騒音	-	3.0	1.00		-	
	2 振動	-	-	-		-	
	3 悪臭	-	-	-		-	
	3.2 風害・砂塵・日照障害の抑制		3.0	0.40		-	
	1 風害の抑制	-	3.0	0.70		-	
	2 砂塵の抑制	-		-		-	
	3 日照障害の抑制	-	3.0	0.30		-	
	3.3 光害の抑制		3.0	0.20		-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうちに漏れる光への対策	-	3.0	0.70		-	
	2 昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	-	3.0	0.30		-	